（第一版）（原稿記事）（許可第一五九九号昭和十年六月九日第三種郵便物認可）

臺灣昌新報（夕刊）
六月十日
一部一錢定價
編輯兼發行人　岡野鶴吉
臺北市榮町四丁目
臺灣日日新報社
印刷兼發行所
電話代表六千五百番
大阪市住吉區アベノ筋四丁目
印刷人　木山標記
印刷所　本店

今明日中には受諾の正式回答

何應欽氏に廣汎な解決の權限を付與

【上海九日發電通】當地邊字紙は北支問題の發生以來國民政府の統一的外交方針に從ひ對日關係記事の掲載を愼重に取扱ひ來つたが、九日の夕刊は北支當局何應欽氏が將介石氏の意向により宇垣總督、天津軍司令官、關東軍の諸將軍の取締等を實行し、一步々々解決の方向に進みつつあると論じ、日本の要求は殆ど受諾であるが前記の程度で局面が安定するかは一兩日中に明かになると述べ蔣介石氏が今明日中に我方に回答する旨を仄かしてゐる

【上海九日發電通】北支問題に關し蔣介石氏は全部的に日本の要求を承認するに決し、何應欽氏に對し問題解決に關し相當廣汎な權限を付與する旨訓令し來つた模樣である、而して九日南京參謀長より何應欽氏に手交された我が最後的警告は我が要求を支那側において充分に實行し得るやう同情ある考慮が拂はれた極めて寬大なもの故、將介石氏が僚に何應欽氏に關する一切の處置を與へ日本側に取り或程度の滿足なる結果が齎されるものではないかと見られてゐる

【上海九日發電通】當地邊字紙は北支問題の發生以來國民政府の統一的外交方針に從ひ對日關係記事の掲載を愼重に取扱ひ來つたが、九日の夕刊は北支當局何應欽氏に將介石氏の意向により宇垣總督、天津軍司令官、關東軍の諸將軍の取締等を實行し、一步々々解決の方向に進みつつあると論じ、日本の要求は殆ど受諾であるが前記の程度で局面が安定するかは一兩日中に明かになると述べ蔣介石氏が今明日中に我方に回答する旨を仄かしてゐる

監視部隊出動か

天津軍は一段と緊張

【新京九日發】關東軍は今後の關東軍の對支態度に關し重大決意を以て斷乎たる實行にありとし、十日早朝より緊急參謀會議を開き、假令支那側が我が全部の要求を容認するとも中央の意向に基き、獨自の立場より嚴重なる監視を續行し、一步々々解決の方向に進みつつあると論じ、日本の要求は殆ど受諾であるが前記の程度で局面が安定するかは一兩日中に明かになると述べ蔣介石氏が今明日中に我方に回答する旨を仄かしてゐる

【天津九日發電通】九日北平における我が方の最後的嚴重意思表示により最早問題の圓滿解決は一に支那側の實行如何に懸つてゐるが、衆目の然に值する支那側の不誠意態度出づく發現されるので、天津軍では斷乎たる措置を講ずる慨なしとせず、日支關係は一段の緊張を加へてゐる

【東京十日發】北支問題に關する支那側の態度は益々强硬となつたが、右解決は望まずとする河北省一局部に止まり軟化の徵候なく、全支に擴大し、排日貨の實行は愈々徹底的となつた

全支に亙つての排日絶滅を要求

陸軍、外務の意見一致

今日の戒嚴的監視を解かずとの方針を決定することになつた

【天津九日發電通】九日北平における我が方の最後的嚴重意思表示により最早問題の圓滿解決は一に支那側の實行如何に懸つてゐるが、衆目の然に值する支那側の不誠意態度出づく發現されるので、天津軍では斷乎たる措置を講ずる慨なしとせず、日支關係は一段の緊張を加へてゐる

【東京十日發】北支問題に關する支那側の態度は益々强硬となつたが、右解決は望まずとする河北省一局部に止まり軟化の徵候なく、全支に擴大し、排日貨の實行は愈々徹底的となつた

南京當局に於てその對日根本問題を徹底的に究明せざる限り從來の如く今後も歐米諸國に對し支那側の不誠意態度出づく發現されるので、天津軍では斷乎たる措置を講ずる慨なしとせず、日支關係は一段の緊張を加へてゐる

有吉初代大使が赴任

和代駐支大使有吉明氏は四日早朝九時東京發特急「富士」號にて愛つばき丸に乘船、赴任の途についた、圖は出發當日見送りの廣田外相、冨永次官、堀内亞洲局長等の送られて乘船に向ふ有吉大使、廣田外相、有吉大使

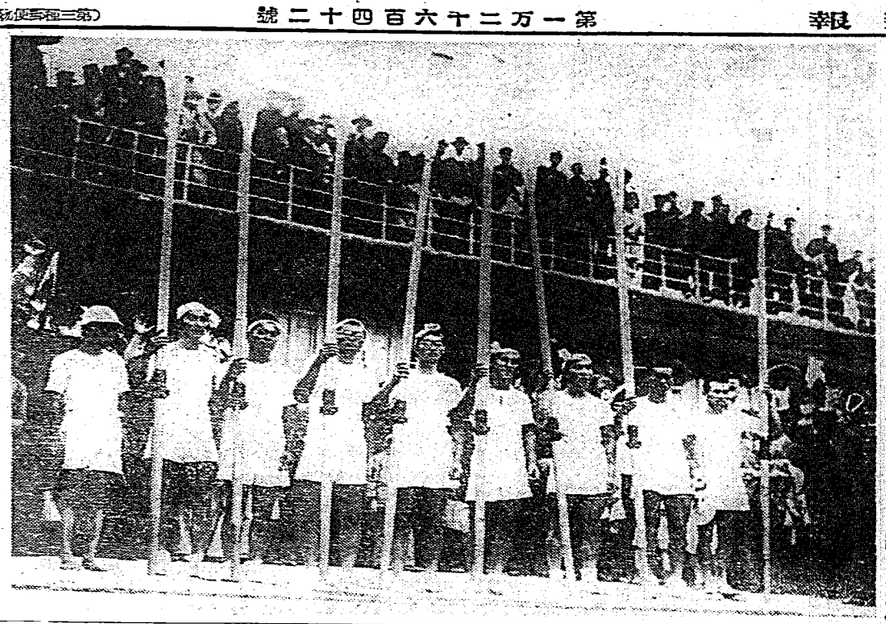
條約の範圍內だ歐米も諒解せう

南關東軍司令官談

【天津九日發本社電話】第四外人側に北支の新事態に關し重大關心を有する米國アジア艦隊の旗艦オーガスタ號は九日朝青島に向け出港したが、天津アメリカ商業會議所會頭チャールス・ゼームス氏には天津の米につき本社記者の如き質問を發し、むしろ日本軍の行動に對して感謝してゐるものゝ如く、日本軍の天津撤退後の地をコントロールするものゝ如く、日本軍の天津撤退後の地をコントロールするものゝ如く、日本軍の天津撤退後の地をコントロールする

ジユノウ號船長への 斷罪けふ下さる

罰金五百圓に處す



オリムピック代表…帝大クルー

オリムピックニ十哩競泳の決勝戰に出場、優勝から歸ヨークに於ける歡迎會の光景にて帝大選手一行

判決理由

判決

始政正に四十年！ 特に盛大に祝賀

總督官邸

臺北市

新政四十年の臺灣 英文で紹介さる

朝日丸入港

新帝展に不出品の 大衆デモ的「懇談會」

洋畫家の橫斷的結成

一錢五厘か三錢 ガソリン値上げ

來月匆々— 伊、佛と通話

三貂角燈臺初點式

アマゾン「流域」への植民

吉岡君、百米で 世界對記錄

基隆の賭博は 檢擧を打切りか

新帝展に不出品の 大衆デモ的「懇談會」

洋畫家の橫斷的結成

一錢五厘か三錢 ガソリン値上げ

來月匆々— 伊、佛と通話

三貂角燈臺初點式

アマゾン「流域」への植民

吉岡君、百米で 世界對記錄

基隆の賭博は 檢擧を打切りか

親鸞聖人（233）

（上原）山村耕花畫　吉川英治作

女人篇

九十九夜（七）

扇を重ねて、二人は歩みだした。四條の橋を東へ渡りかけて、「法印、貴方は、西の方へお帰りのところにありませんか。かう行っては、後へ戻ることになりませう」

範綱が、ためらふと、安居院の聖覚は、首を振って、

「何、かまひません。友が北の彼岸に遷って居る様を見べくは、一日の遅速をもとる位、何の事でもありません」

さう云ひつつ、歩む足も手綱もつづけて、

「今、貴方の真剣な述懐を聞く諸縁に、私の胸に閃いたものがあります。それは、きっと貴方に何かの光明を與へると思ふ」

「ほ、……。何ですか」

「範綱どのは、黒谷の吉水禅房にお在ほす法然上人にお会ひになったことがありますか」

首を傾けて、範綱は答へた。

「かねて、お噂は承はってゐますが、まだ御縁がなく、謁したことはございません」

「大きな不幸ですな」

と法印は云った。

「ぜひ、一度、あの上人にお会ひになってごらんなさい。私がここで、その助力を言葉で與へるよりは、一度の御見がすべて物語りかたするのでせう。私も初めの程は、ただ法然を嘲へる迷信者どもらるに心思はないで、訪ねを勧めてゐましたが、一度、法然御房の室を仰いでからといふものは、衆生の考へが一變して、非常に明るく、なごやか、しかも安堵にたりました。なぜもっと早くにこの人に会はなかったのかと悔やの種かったことを悔みに思ったほどでした。その処方も知ってごらんなさい」

範綱どもすめるのだった。

黒谷の禅門で、法然房の御教へしてゐる最新の教義や、及そこけてゐる範綱にとっては、さういふ前聞や進歩の中に、自分へ探し求めてゐるものがあらうなどとは、絶對に思へなかったのである。

清水の觀音と聞き、黒谷の禅門と聞き法然房の教義と聞き、驚くべきその噂が耳にふれることがあっても、まるで他山の石のやうな気がしてゐるのだった。

それが今――今朝ばかりは――

「おゝ！黒谷の上人」

何か、胸の扉をたたかれたやうな気がした。

「ぜひ、行って御覧なさい」

法印は、重ねてすすめた。そして、馬にむち立った。

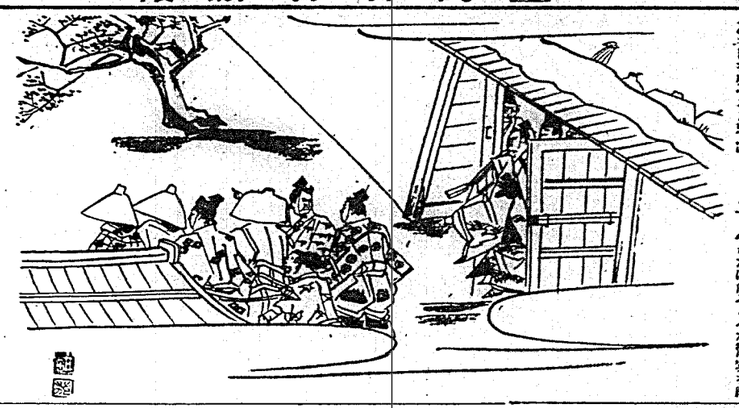
「黒谷の上人」

範綱は呟きつつ、後を見た。もう法印の姿は往来に見えない。頂上の塔の水煙に、朝の陽がかがやいてゐるだけだった。

「法然――。さう云ふ法然御房がゐる」

九十九日目の明けた朝であったのも不思議といへば不思議である。知恩院御住職の聞くところ、範綱はすぐもうちで行かう！）

と決心した。



公開欄

▲本欄に關する投書者の自由意見は一律に掲載▲投書は住所氏名を明記の上、本社學藝部「公開欄」係宛送附のこと▲投書は一行二十字詰原稿用紙十行以内に限る▲投書は一回限り掲載▲投書は採否に關し一切異議なきこと

公衆の出入する場屋の盗難

M I 生

◇圖書館の下足がセルフサービスである事は誠に結構が良いけれど、税、下駄、傘等々の盗難には閉口する人間である限りの觀念による間違なれば諦せるけれども意識的に良い物を手當り次第取換へて行く手合にかなはない

◇夫は閲覧者の道義心の問題だと館員はうそぶいても被害者に取する限り問題は解決されてゐない、先日私は下足札をつけた雨傘が行衛につぶれて破傘とつけかへられてゐるのを發見して驚かされた。受付に不注意を責めてみたが徒勞は天命の實化は實へないと抗辯するのでやめにした圖書館内部之等が持込まれる事を許されない事から考へて

◇圖書館の被害は相當に多いらしいそれも自己の不注意に關するものなれば一部のあきらめもつきやすいが今後の防止も出來るが設備の不完全による場合だと頗にもきはる。

◇圖書館の下足がセルフサービスである事は誠に結構が良いけれど、税、下駄　傘等々の盗難には閉口する人間である限りの觀念による間違なれば諦せるけれども意識的に良い物を手當り次第取換へて行く手合にかなはない

◇夫は閲覧者の道義心の問題だと館員はうそぶいても被害者に取する限り問題は解決されてゐない、先日私は下足札をつけた雨傘が行衛につぶれて破傘とつけかへられてゐるのを發見して驚かされた。受付に不注意を責めてみたが徒勞は天命の實化は實へないと抗辯するのでやめにした圖書館内部之等が持込まれる事を許されない事から考へて

◇設備としてはロッカーを設ける事が一番理想的ではあるけれど經費がないとしぶるだらう。經費が無ければ入館者から少額（例へば金一錢也）の下足料を徴收的に徴集して下足番をおけばどうだらう。設備一日百人としても經費はつぐなって餘あらうがあらう。右は圖書館に關するが社交だが一般に施うた公衆の出入する場所に關しても同様考慮を促し度いと思ふ。

雑誌紹介

▲婦人畫報（第六號）　右婦人のみに關する綜合雑誌の大要（婦人畫報社刊）

▲婦人法曹（第六號）　右婦人の法曹界進出に對し乙の反對側より止めた雑誌の大要（婦人法曹會刊）

▲婦人公論（六月號）　婦人の公論雑誌の最新の内容（婦人公論社刊）

▲婦人倶楽部（六月號）　婦人の倶楽部雑誌の最新の内容（大日本雄辯會講談社刊）

▲婦人畫報（第六號）　右婦人のみに關する綜合雑誌の大要（婦人畫報社刊）

▲婦人法曹（第六號）　右婦人の法曹界進出に對し乙の反對側より止めた雑誌の大要（婦人法曹會刊）

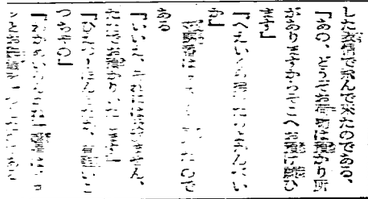
▲婦人公論（六月號）　婦人の公論雑誌の最新の内容（婦人公論社刊）

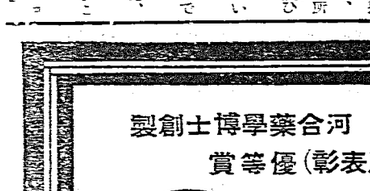
▲婦人倶楽部（六月號）　婦人の倶楽部雑誌の最新の内容（大日本雄辯會講談社刊）

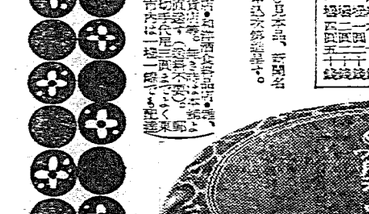
銀座ハイクイ(2)

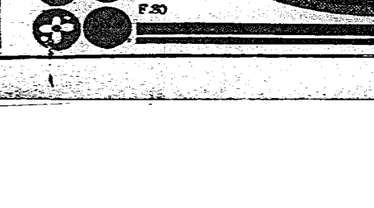
少數黨のユウモア

菅笠、脚、の野性味







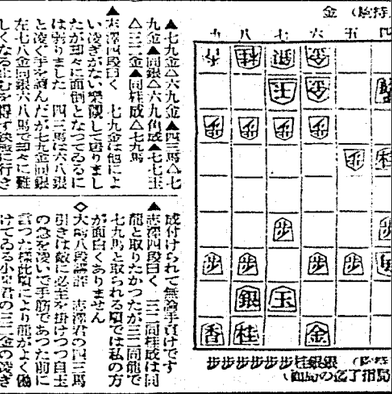


名家敗退將棋（七其）

（志澤氏一回勝二回目）

香角香女　七段△小泉兼吉

飛香香　四段▲志澤春吉



▲七九金△六九金▲四二馬△七九金▲同銀△六九角成△七七玉△三二金▲同桂成△九馬

▲先づ同図迄七九金は他によいさゝかない筈だが一寸と困りました。四二馬は六八銀と逃げる手を調べたが先金同銀左七八金同銀六八馬で却々に難しくなる迄も尋ねる事に行きました

△小泉七段曰く　三二金後手を取ってはゐられない、飛車で五一金と寄る手の如き五三桂と成付けられて無論手はありません

▲志澤四段曰く　七九金は同じく引きは殺に必至を掛けつゝ自玉の急を救って手筋であった、初めに言った序盤により能がよく働けてゐるかの三二金の逃げに大きい變化はあるが後手を引かれたいので續對であった此邊では駒の損よりは前先を取るが必要である

△小泉七段曰く　三二金後手を取ってはゐられない、飛車で五一金と寄る手の如き五三桂と

臺日案内

書籍　常用語辭典（定價一圓）　臺北市榮町一丁目　新高堂書店

醫院　畔見書店　臺北市本町　文化綜合書店

料理屋　小林醫院（入院）　臺北大和町　電話四貳番

内地土産　生そば辨金京町店　臺北榮町　電話四參九番

寫眞　オリエンタル　臺北市榮町　西尾商會

レンズ　新カメラ　特賣　臺北市榮町　フタバ寫眞機械店

蓄音器　蓄音器月賦販賣　臺北本町　大石蓄音機店

貴金屬　ダイヤモンドは丸山　臺北新起町　第四四五五番

世帶道具　經濟カマド　臺北本町　電話四七六番

雜件　消火器に足立商會　噴霧器　臺北大和町　電話八六九番

特許　冷ビール冷西瓜　西門町　電話四三九番

通信教授　バイオリン尺八　ギター、マンドリン、ハーモニカ　臺三線、以上各自獨習教授通信　臺北市榮町　電話五一〇番

特製　シデ紐　臺北市榮町　臺北本店

わきが　オコマリの人は今すぐ　臺北市榮町　電話四四參九番

キユーピー　マヨネーズ　不意の御來客に　毎日の御食膳に

酢カルマ　名古屋　笹田本店　浅津　笹田商店　よき名を意注御に標商の個

はれやかのめば　日本製　0.30　0.50　1.00　2.00

美味で消化良き體質強化劑　ワツミ肝油ドロップス

帝國發明協會（再度表彰）優等賞　日・英・米・佛・專賣特許　河合藥學博士創製

榮養不良に　結核素質の人に　ヴイタミン効力常に一定せる試驗により　嚴格なる　病後の衰弱に　多病の人に　産前産後に

ヴイタミンA・D・B標準・燐・カルシウム・鐵・キナの綜合化劑

一顆のヴイタミン含量は　適量　肝油五瓦に相當

用法　一回、小見二―三顆　大人一―二―三回

定價　三十顆入　小壹圓六十錢　五十顆入　壹圓二十錢　百粒入　壹圓八十錢　三百顆入　五圓五十錢

東京・兩國電話（代表）（67）番　◎ミヤ　◎ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店・藥品部

高雄港祭盛況（第二日）

本島人迎神甚熱鬧

龍田陸戰隊巡繞市內

高雄港祭第二日。即九日日曜日。天候快晴。滿自嘉義。臺南。屏州下各郡落民。擁到觀覽甚多。市內各種餘興場之西子灣海水浴場及第九岸壁之第一艦龍田。許一般拜觀關係岸壁一帶。及其他。非常混雜。是朝八時半。西子灣海水浴場兒童幕。用泳池前場。首由松尾市尹。小野助役。外市職員。川副悅爾長。工藤署長。州市協議會員。醫團體長等數百名出席。嚴肅舉行。式後放鯉。鯉。鮒。鮫等百數十斤鮮。任一般捕獲。而第九岸壁軍艦龍田。將士三百餘名。編成陸戰隊吹進軍喇叭。步武堂々。經由堀江町。到御旅所參拜後。巡繞鹽埕町。同十一時起。在西子灣海水浴場一帶。埋紙片千枚。供一般採實。午後二時。本島人之祭迎媽祖。城隍爺。諸神佛等以首樂隊。藝閣陣等大行列。巡繞各町。極見閙熱。又同時劍潭埕町御旅所構內。開茶納角力大會。同五時。在西子灣。有參加及其他無數。一面高雄河畔。有仕掛煙火。臺夜市內非常閙熱。地方觀衆達三萬人云。

天候回復 米價軟化

高雄出米驟增

期米已自二十八圓九十九錢。昂騰七十丁。近以本天災期之八月限大下落。人氣雖弱。實勢甚強。實者猶減。故休日前保持硬調。據臺北某米商。日昨接東京來通加賀氏來電。稱內地米眼前或稍起。於臺南市。昭和十年度戶稅生產調查。經已告終。本年賦課生產額。乡至千七十六萬四千九百餘圓。較諸九年度。增加八十萬七千六百餘圓。而賦課戶數亦增千六百三十二戶。蓋本年貧民階級之免除戶數減少故耳。市爲期慎重。于八日下午三時。召市諸町委員。在市會議室。開戶稅生產調查權衡云々。

新竹州保護會 開磋商會

新竹州聯合保護會。去八九兩日在新竹少年刑務所開第三回保護事務研究磋商會。州下九保護會代表者出席。中山少年刑務所長。爲議長。協議三日間。主任代理。及河野檢查係所談。則謝余等到任未幾。突遇此事件。實甚遺憾。但余等係因欲期事務刷新公平檢查。不顧情實。及登市數量所云蕉價。無根。請觀統計表。比較便知。若珈琲店內各種條興場之西子灣海水浴場及第九岸壁之第一艦龍田。許一般拜觀關係岸壁一帶。及其他。非常混雜。是朝八時半。西子灣海水浴場兒童幕。用泳池前場。首由松尾市尹。小野助役。外市職員。川副悅爾長。工藤署長。州市協議會員。醫團體長等數百名出席。嚴肅舉行。式後放鯉。鯉。鮒。鮫等百數十斤鮮。任一般捕獲。而第九岸壁軍艦龍田。將士三百餘名。編成陸戰隊吹進軍喇叭。步武堂々。經由堀江町。到御旅所參拜後。巡繞鹽埕町。同十一時起。在西子灣海水浴場一帶。埋紙片千枚。供一般採實。午後二時。本島人之祭迎媽祖。城隍爺。諸神佛等以首樂隊。藝閣陣等大行列。巡繞各町。極見閙熱。又同時劍潭埕町御旅所構內。開茶納角力大會。同五時。在西子灣。有參加及其他無數。一面高雄河畔。有仕掛煙火。臺夜市內非常閙熱。地方觀衆達三萬人云。

法新內閣 當不切下法貨 日銀總裁談

東京八日本社特電。稱法國新內閣施政方針。雖未發表。而一般早已懸念其前途。種々觀測。深非日銀總裁。謂雖美爾內閣。不知今後將以如何政策。對處現下財政危局。縱要求獨裁權於議會。諒不無視輿論。而切下法貨。蓋法國現情。欲擁護法貨。不須切下。俟至國論統一政府當局。乃以強固決意自可解脫。當面危機也。

臺南市戶稅 調查權衡

臺南市。昭和十年度戶稅生產調查。經已告終。本年賦課生產額。乡至千七十六萬四千九百餘圓。較諸九年度。增加八十萬七千六百餘圓。而賦課戶數亦增千六百三十二戶。蓋本年貧民階級之免除戶數減少故耳。市爲期慎重。于八日下午三時。召市諸町委員。在市會議室。開戶稅生產調查權衡云々。

新竹州保護會 開磋商會

新竹州聯合保護會。去八九兩日在新竹少年刑務所開第三回保護事務研究磋商會。州下九保護會代表者出席。中山少年刑務所長。爲議長。協議三日間。主任代理。及河野檢查係所談。則謝余等到任未幾。突遇此事件。實甚遺憾。但余等係因欲期事務刷新公平檢查。不顧情實。及登市數量所云蕉價。無根。請觀統計表。比較便知。若珈琲店內各種條興場之西子灣海水浴場及第九岸壁之第一艦龍田。許一般拜觀關係岸壁一帶。及其他。非常混雜。是朝八時半。西子灣海水浴場兒童幕。用泳池前場。首由松尾市尹。小野助役。外市職員。川副悅爾長。工藤署長。州市協議會員。醫團體長等數百名出席。嚴肅舉行。式後放鯉。鯉。鮒。鮫等百數十斤鮮。任一般捕獲。而第九岸壁軍艦龍田。將士三百餘名。編成陸戰隊吹進軍喇叭。步武堂々。經由堀江町。到御旅所參拜後。巡繞鹽埕町。同十一時起。在西子灣海水浴場一帶。埋紙片千枚。供一般採實。午後二時。本島人之祭迎媽祖。城隍爺。諸神佛等以首樂隊。藝閣陣等大行列。巡繞各町。極見閙熱。又同時劍潭埕町御旅所構內。開茶納角力大會。同五時。在西子灣。有參加及其他無數。一面高雄河畔。有仕掛煙火。臺夜市內非常閙熱。地方觀衆達三萬人云。

竹山青果檢查所 易選別手大起紛糾

竹山郡地方芭蕉界。自三年來。由竹山芭蕉檢查所。極力獎勵種栽。現在所種面積。竹山庄。擁有三百餘甲。鹿谷庄。約五百甲。總生產額。可六萬圓。依是昨年七月間。另在郡下初鄉。增設檢查出張所。一般生產者。咸稱當局。善於處置。然因近年。郡下大生產者間。分爲數派。暗中爭闘。觀其行動。似欲統落檢查員。若稍不如意。卽種々策動反對。但其中亦有所謂擁護派者。迨至最近。竹山檢查所職員異動。衆見激烈。今回有一部生產者。贊同芭蕉包裝。用竹架。自本年改使郡農會包辦。對此一部大生產者間。對檢查所現任幹部。極力排斥。問題經表面化。查其原因。概謂某幹部等數名。共荅珈琲店爲衆業。置本務于不顧。又將有經驗選別手。全部解雇。新任其心腹。因新選別手。素不識蕉質品質。所選多上下顚倒。致蕉價暴落。又任用生產關係者爲職員等。議論紛紛。華方得以十分賛行。故蔣氏既付何氏以廣汎權限。何氏可以獨裁。而使我方至二程度。可以滿足云。蔣氏電某財閥

欲爲中國 忍所難忍

可使我滿足歟

上海九日電。華北問題所關。蔣介石氏。決將日本要求。全部承認。當何應欽氏訓令。以付以相當廣汎權限。而九日 酉云參謀長。面交何氏。我方最後決定今後問題。在要求條項。特派情報處。蔣使者。已到南京。

解決大權 全條項未實行之間 戒嚴的監視不卽解

關東軍幕僚會議決議

東京九日電。關東軍。決 從速實行。十日早朝。關東軍幕僚會議。慎重審議。對華方針。決定左記要綱。

一、關東軍。爲議長。協議三日間。參觀同刑務所內受刑者之國語講習作業儀操心理考查等。九日午後。觀察市內更新省。愛護寮。尼寺貸席。街。警察署等。至午後二時半。散會。

宜蘭時記念日

六月十日。爲時之記念日。宜蘭街。者揭由敎化聯合會。主開左記行事。是日爲各寺時間。定時勵行。頒布宣傳單數千張。俾街民一同徹底云。

一、午前正六時。並正午二回。山街鳴電報機告知。

二、街內各時計店鋪。置標準時計。

三、午後八時。電力會社消滅電燈一秒間。

蕉作改良 品評授賞 並表彰蕉農

昭和九年期及十年期蕉作改良品評會之關係出品者。爲大日本製糖蕉林工場。明治製糖蕉頭。南靖第一工場。其對左記成績優良者。授與褒賞及賞品。並表彰優良蕉農。劃課長代理知事訓示。受賞者次第。

一等十一指厝呂興外三名。二等十一指厝林乖外七名。四等吳宋外十一名。

苗栗街主催 舉慰靈祭

苗栗郡主催。去八日午前十時。苗栗第一公學校講堂。對四月二十一日震死。街內震死者三十四名。由街役場主催。以佛式。虔修慰靈祭。開式畢後。僧侶誦經。導師燒香畢。次祭主宇佐美街長。郡守代理森山庶務課長。街協議會員總代黃肇基。極本街工會長。小公學校長總代林有春。一般總代劉石傳氏。以次朗讀弔詞。由是遺族及一般參香。式乃告畢。是日出席者四百人。頗呈嚴肅。

小濱內務局長 視察各郡

小濱內務局長。去九日午前。由台中知事官舍。視察北門。新營。北港各郡。午後四時。由北港。往嘉義。同十時六分。搭嘉義發北上急行歸北云。

大安港競渡 二次決勝 大安港團一等

前報大甲郡大安港端陽佳節作競龍船競渡。連續競漕三次。勝敗未分。延於六日取點決勝。各組團皆熱心訓練。突發鑼標。當日午後一時。五部落團船。八隻。打鑼擊鼓。準備出發。其他全係項。未完 全實行。今日戒嚴的監視。不能遊解云。

滿鐵正副總裁 岡田兒玉兩相 不強更迭

東京十日電。林。八田滿鐵正副總裁更迭。一部視爲時期問題。林總裁。爲出席來二十日。滿鐵總會。九日已參大連。八田副總裁。亦爰相隨上京。政府部內。再有更迭之說。惹人注目。兩氏在任。約已三年。且自在滿援搆問題以來。尚感未決。又近日滿鐵當委員會設置。即或質現。則現滿鐵幹部。或使命。亦將有變。爲一新滿鐵人心計。正副總裁之進際必需更迭。某方面。既我內地財界一二有力者。然同。首相。及兒玉拓相。皆云績 更迭之說。惹人注目。兩氏在任。約已三年。且自在滿援搆問題以來。尚感未決。又近日滿鐵當委員會設置。即或質現。則現滿鐵幹部。或使命。亦將有變。爲一新滿鐵人心計。正副總裁之進際必需更迭。某方面。既我內地財界一二有力者。然同。首相。及兒玉拓相。皆云績 更迭之說。惹人注目。兩氏在任。約已三年。且自在滿援搆問題以來。尚感未決。又近日滿鐵當委員會設置。即或質現。則現滿鐵幹部。或使命。亦將有變。爲一新滿鐵人心計。正副總裁之進際必需更迭。某方面。

強盜不服 上控送北

蓋者於臺南市大宮町四丁目。以野球棒。打傷土木包工業某次數夫之強盜。竊鳥縣宜山郡人永林清一。年二十二。月前於臺南地方法院刑事合議部。判處無期徒刑。不服上控。去日來大阪。覆審公判。

判決罰金五百圓 土橋高級參謀傍聽

傍聽席。有土橋高級參謀。服部參謀。小野少佐。高橋法務部長等。安保。長尾兩書記。出出廷。次山脇裁判長陪席。檢事席。由檢厝判官。中村檢察官著席。由裁判長。宣告判決。朗讀主文後。對被告。被告聞判決。朗讀理由。及主文後。對被告。告于被告。喜形于色。卽見閉廷。

政友會謀兵農兩全 且積極立進取政策

來八月起全國的大遊說

東京十日電。政友會。以政策。且促政務調查會實績。整調各政策。以適合於時。政友會。今後政策樹立。重在兵農兩全積極進取政策。反對政府。並民政黨所謂健全財政之債漸減等。財政中小主義之消極政策。極力排與整備軍備。期於國富强化。國防充實。大體三七月末頃。決定政策。其他齊備。八月初旬。於大阪。東京二處開大會。宣明兩全之主義政策。號召各地縣支部總會。全國的大遊說云。

何應欽氏言明 一兩日中回答 華北和否一繫何氏

北平九日電。酒 井駐屯軍參謀長。高橋武官。九日午後三時。於北平 武官室發表最後通告如左。

此回事件。五月二十五日。通告華方。並提出要求。卽爲蔣介石氏。及南京政府。對 誠意不足。解決遷延。其根本問題。在蔣氏對日二重政策之改善。不特無可立證。且問題 所關重大要件。仍未解決。因照中央 重要訓令。酒井各參謀長。大木參謀。與高橋武官。偕會何應欽氏。明言華 北問題徹底解決。所關我方之 誠度。

蔣氏付何氏 解決大權 可使我滿足歟

上海九日電。華北問題所關。蔣介石氏。決將日本要求。全部承認。當何應欽氏訓令。以付以相當廣汎權限。而九日 酉云參謀長。面交何氏。我方最後決定今後問題。在要求條項。特派情報處。蔣使者。已到南京。

全條項未實行之間 戒嚴的監視不卽解

關東軍幕僚會議決議

東京九日電。關東軍。決 從速實行。十日早朝。關東軍幕僚會議。慎重審議。對華方針。決定左記要綱。

一、關東軍。爲議長。協議三日間。主任代理。及河野檢查係所談。則謝余等到任未幾。突遇此事件。實甚遺憾。但余等係因欲期事務刷新公平檢查。不顧情實。及登市數量所云蕉價。無根。請觀統計表。比較便知。若珈琲店內各種條興場之西子灣海水浴場及第九岸壁之第一艦龍田。許一般拜觀關係岸壁一帶。及其他。非常混雜。是朝八時半。西子灣海水浴場兒童幕。用泳池前場。首由松尾市尹。小野助役。外市職員。川副悅爾長。工藤署長。州市協議會員。醫團體長等數百名出席。嚴肅舉行。式後放鯉。鯉。鮒。鮫等百數十斤鮮。任一般捕獲。而第九岸壁軍艦龍田。將士三百餘名。編成陸戰隊吹進軍喇叭。步武堂々。經由堀江町。到御旅所參拜後。巡繞鹽埕町。同十一時起。在西子灣海水浴場一帶。埋紙片千枚。供一般採實。午後二時。本島人之祭迎媽祖。城隍爺。諸神佛等以首樂隊。藝閣陣等大行列。巡繞各町。極見閙熱。又同時劍潭埕町御旅所構內。開茶納角力大會。同五時。在西子灣。有參加及其他無數。一面高雄河畔。有仕掛煙火。臺夜市內非常閙熱。地方觀衆達三萬人云。

天候回復 米價軟化

高雄出米驟增

期米已自二十八圓九十九錢。昂騰七十丁。近以本天災期之八月限大下落。人氣雖弱。實勢甚強。實者猶減。故休日前保持硬調。據臺北某米商。日昨接東京來通加賀氏來電。稱內地米眼前或稍起。於臺南市。昭和十年度戶稅生產調查。經已告終。本年賦課生產額。乡至千七十六萬四千九百餘圓。較諸九年度。增加八十萬七千六百餘圓。而賦課戶數亦增千六百三十二戶。蓋本年貧民階級之免除戶數減少故耳。市爲期慎重。于八日下午三時。召市諸町委員。在市會議室。開戶稅生產調查權衡云々。

新竹州保護會 開磋商會

新竹州聯合保護會。去八九兩日在新竹少年刑務所開第三回保護事務研究磋商會。州下九保護會代表者出席。中山少年刑務所長。爲議長。協議三日間。主任代理。及河野檢查係所談。則謝余等到任未幾。突遇此事件。實甚遺憾。但余等係因欲期事務刷新公平檢查。不顧情實。及登市數量所云蕉價。無根。請觀統計表。比較便知。若珈琲店內各種條興場之西子灣海水浴場及第九岸壁之第一艦龍田。許一般拜觀關係岸壁一帶。及其他。非常混雜。是朝八時半。西子灣海水浴場兒童幕。用泳池前場。首由松尾市尹。小野助役。外市職員。川副悅爾長。工藤署長。州市協議會員。醫團體長等數百名出席。嚴肅舉行。式後放鯉。鯉。鮒。鮫等百數十斤鮮。任一般捕獲。而第九岸壁軍艦龍田。將士三百餘名。編成陸戰隊吹進軍喇叭。步武堂々。經由堀江町。到御旅所參拜後。巡繞鹽埕町。同十一時起。在西子灣海水浴場一帶。埋紙片千枚。供一般採實。午後二時。本島人之祭迎媽祖。城隍爺。諸神佛等以首樂隊。藝閣陣等大行列。巡繞各町。極見閙熱。又同時劍潭埕町御旅所構內。開茶納角力大會。同五時。在西子灣。有參加及其他無數。一面高雄河畔。有仕掛煙火。臺夜市內非常閙熱。地方觀衆達三萬人云。

法新內閣 當不切下法貨 日銀總裁談

東京八日本社特電。稱法國新內閣施政方針。雖未發表。而一般早已懸念其前途。種々觀測。深非日銀總裁。謂雖美爾內閣。不知今後將以如何政策。對處現下財政危局。縱要求獨裁權於議會。諒不無視輿論。而切下法貨。蓋法國現情。欲擁護法貨。不須切下。俟至國論統一政府當局。乃以強固決意自可解脫。當面危機也。

臺南市戶稅 調查權衡

臺南市。昭和十年度戶稅生產調查。經已告終。本年賦課生產額。乡至千七十六萬四千九百餘圓。較諸九年度。增加八十萬七千六百餘圓。而賦課戶數亦增千六百三十二戶。蓋本年貧民階級之免除戶數減少故耳。市爲期慎重。于八日下午三時。召市諸町委員。在市會議室。開戶稅生產調查權衡云々。

新竹州保護會 開磋商會

新竹州聯合保護會。去八九兩日在新竹少年刑務所開第三回保護事務研究磋商會。州下九保護會代表者出席。中山少年刑務所長。爲議長。協議三日間。主任代理。及河野檢查係所談。則謝余等到任未幾。突遇此事件。實甚遺憾。但余等係因欲期事務刷新公平檢查。不顧情實。及登市數量所云蕉價。無根。請觀統計表。比較便知。若珈琲店內各種條興場之西子灣海水浴場及第九岸壁之第一艦龍田。許一般拜觀關係岸壁一帶。及其他。非常混雜。是朝八時半。西子灣海水浴場兒童幕。用泳池前場。首由松尾市尹。小野助役。外市職員。川副悅爾長。工藤署長。州市協議會員。醫團體長等數百名出席。嚴肅舉行。式後放鯉。鯉。鮒。鮫等百數十斤鮮。任一般捕獲。而第九岸壁軍艦龍田。將士三百餘名。編成陸戰隊吹進軍喇叭。步武堂々。經由堀江町。到御旅所參拜後。巡繞鹽埕町。同十一時起。在西子灣海水浴場一帶。埋紙片千枚。供一般採實。午後二時。本島人之祭迎媽祖。城隍爺。諸神佛等以首樂隊。藝閣陣等大行列。巡繞各町。極見閙熱。又同時劍潭埕町御旅所構內。開茶納角力大會。同五時。在西子灣。有參加及其他無數。一面高雄河畔。有仕掛煙火。臺夜市內非常閙熱。地方觀衆達三萬人云。

天候回復 米價軟化

高雄出米驟增

期米已自二十八圓九十九錢。昂騰七十丁。近以本天災期之八月限大下落。人氣雖弱。實勢甚強。實者猶減。故休日前保持硬調。據臺北某米商。日昨接東京來通加賀氏來電。稱內地米眼前或稍起。於

(原稿配達)　(印紙一年五月九日第三種郵便物認可)

臺灣日日新報

本日夕刊共二十頁
社長　野口遵
編輯兼發行人　野口遵
印刷所　臺日印刷株式會社
發行所　臺灣日日新報社
電話　十一番　一八番
一二四番　一四五番
(通信部)　(庶務部)　(印刷部)
(編輯部)　(販賣部)　(廣告部)

●臺灣資産信用組合　公告
當組合本店ヲ臺北市太平町參丁目壹番地ヨリ同市太平町參丁目壹番地ニ移轉シ昭和拾年六月拾八日ヨリ營業ヲ開始ス
昭和拾年六月拾日
臺灣資産信用組合
理事　鄭順聖　理事　新開ノ取次ハ左記ニテ之ヲ取扱フ
臺北市太平町參丁目壹番地　臺灣日日新報社
●臺灣印刷株式會社　公告
當會社ハ昭和拾年五月貳拾五日ノ臨時株主總會ニ於テ解散ノ決議ヲ爲シ同日ヨリ清算ニ入リタリ
昭和拾年五月貳拾五日
臺灣印刷株式會社
清算人　野口遵
●臺灣不動產株式會社解散ニ關スル公告
臺灣不動產株式會社ハ昭和拾年五月貳拾日臨時株主總會ノ決議ニ依リ解散シ同日ヨリ清算ニ入リタリ
昭和拾年五月貳拾日
臺灣不動產株式會社
清算人　野口遵
●臺灣興業株式會社解散ニ關スル公告
臺灣興業株式會社ハ昭和拾年五月貳拾日臨時株主總會ノ決議ニ依リ解散シ同日ヨリ清算ニ入リタリ
昭和拾年五月貳拾日
臺灣興業株式會社
清算人　野口遵

購買廣告
一、人力車輛、車夫被服及營業用品
右ハ入札ニ依リ最モ有利ナル條件ヲ以テ購買ノ契約ヲ爲シ度キニ付キ入札希望者ハ臺北市北門外入札場ニ參集セラレ度シ
入札ハ昭和拾年六月十二日午前十時ヨリ開始ス
入札ニ關スル詳細ハ當日入札場ニ於テ告知ス
昭和拾年六月八日
臺北地方法院

●基隆出帆（公告）
門司行　基隆丸　六月十七日午前十時發
神戸行　臺南丸　六月十七日午前十時發
臺灣丸　六月廿四日午前十時發
上海行　長崎丸　六月十九日午後四時發
廈門・汕頭・香港行　廣東丸　六月廿日午後四時發
大連行　大阪丸　六月廿一日午後四時發
天津・青島行　大連丸　六月廿二日午後四時發
芝罘・威海衛行　芝罘丸　六月廿三日午後四時發
營口行　江蘇丸　六月廿四日午後四時發
牛莊行　錦州丸　六月廿五日午後四時發
比較表ハ會社（かんおす丸）ノ船客掛ニ備付ケアリ
●淡水出帆
神戸行　かんおす丸　六月十七日午後四時發
●高雄出帆
代理店　高雄築港株式會社
●安平出帆
代理店　安平築港株式會社

臺灣日日新報社
臺北市太平町參丁目壹番地
電話　十一番　一八番
一二四番　一四五番
(通信部)　(庶務部)　(印刷部)
(編輯部)　(販賣部)　(廣告部)
●定價表
一ヶ月　金壹圓參拾錢
三ヶ月　金參圓九拾錢
六ヶ月　金六圓
一ヶ年　金拾貳圓
●廣告料
一行一回　金壹圓
一行一ヶ月　金貳拾圓
一行一ヶ年　金貳百圓
(特別廣告ハ別ニ協定ス)
●廣告ハ本紙ノ體裁ヲ變ヘザル範圍ニ於テ之ヲ掲載ス
●廣告ハ掲載ノ日ヨリ起算ス
●廣告料ハ前金ヲ以テ支拂フヘシ
●廣告ノ掲載ヲ中止スルトキハ其ノ旨ヲ申出ツヘシ
●廣告ノ掲載ヲ中止スルトキハ其ノ殘期ニ對シ日割ヲ以テ返還ス
●廣告ノ掲載ヲ中止スルトキハ其ノ殘期ニ對シ日割ヲ以テ返還ス
●廣告ノ掲載ヲ中止スルトキハ其ノ殘期ニ對シ日割ヲ以テ返還ス

●基隆出帆
門司行　基隆丸　六月十五日午前十時發
神戸行　臺南丸　六月十五日午前十時發
臺灣丸　六月廿二日午前十時發
上海行　長崎丸　六月十七日午後四時發
廈門・汕頭・香港行　廣東丸　六月廿日午後四時發
大連行　大阪丸　六月廿一日午後四時發
天津・青島行　大連丸　六月廿二日午後四時發
芝罘・威海衛行　芝罘丸　六月廿三日午後四時發
營口行　江蘇丸　六月廿四日午後四時發
牛莊行　錦州丸　六月廿五日午後四時發
比較表ハ會社（かんおす丸）ノ船客掛ニ備付ケアリ
●淡水出帆
神戸行　かんおす丸　六月十七日午後四時發
●高雄出帆
代理店　高雄築港株式會社
●安平出帆
代理店　安平築港株式會社

支那は現實に目覺めよ

通牒受諾と對日轉向の必然

一

昨年來引きも切らぬ抗日の不祥事、毎日行はれる排日の暴擧に對し、我出先當局は北支停戰協定の條項に據つて、彼の不當行爲を責め嚴重抗議を求め、その解決如何によつては、斷乎たる態度に出づべき最後通牒を發したるとなり、之に對し支那當局は總辭職、幣制改革、排日取締の要求を滿足せしむる事に決したと報ぜられる、支那における限り關係と實情とは、かゝる事なきこと少なからざる過去の經驗に徴み、之だけの讓歩を以て直ちに事件解決と看做すべきやは早計で、寧ろ今後の實際如何にあるのである、然れ共、たとひ今後に於て北支に再び暴擧なきを保證し得たことは日支相互のためにも、東洋平和のために喜ぶべきことであらう。

二

今回當局の通牒附属けの點は北支停戰協定協議會内に於ける支那側の反論、反日態度、停戰協定を無視せるが如き挑戰的行動が偏りにも眼に餘つた結果であるが根本は更らに實現政府の北支消極に對する態度に原因するからだ。北支に親日派と看做さる實權氏を據けて政治、經濟兩面に亙り援助してその實現に努めつゝあつた中央の干渉に一派實權を收めしめ傀儡の觀あるとする一面外交一面壓抑といふ二重外交の繰ひが然らしめたものである、從て當局は停戰協定協議會は勿論、第二十五師團に對する抗日策動の根源たる北支一帶の河北省外撤退、五、國民黨、省政府並第二師團の河北省よりの撤去、藍衣社の解散等が果げられてゐるが、その求むる所は日支停戰協定に基いて北支一帶の治安維持、和平確保の外の何者にもあらず、斷乎たる最後通牒ながら實行期限の如きも一週間から二週間の長へ、眞に實現なるものであると云はねばならない、この點北支當局も、最初最後通牒には停戰協定協議會の擴張、兩外交部長級會談の提議、中央政府軍隊第二師

あはれ公學兒童
激流に押流さる
年々の事とて架橋問題
一般から要望さる

臺中州竹山郡竹山庄鹿谷寮「〇二番地蔡連來」こと林阿新（二五）は去る六月十日午前八時頃崖れ立つて濁流と化した清水溪を渡つて學校へ通學すべく徒中約水深さ六尺餘の深みに差かゝるや折柄の濁流に呑まれたが那傍の竹竿が流れ來るのを引掛けたが中流につて兩名共流中に投り落ちて濁流に呑まれたが那傍局では急報に接し直に警官駐在所巡査等に命じ現場に越き同日午後二時頃より死體捜査に着手し同日午後四時頃清水溪第一堰堤を距る六十間の下流に於て蔡の死體を引揚げたが品質の死體は翌七日午後五時に至るも發見しなかつた、因みに當溪は數年の間數十名の通學兒童が流されるので目下一般住民では馬鹿局の當事なる架橋を要望してゐる

戸稅生産額
78萬六千餘圓增
景氣のよい臺南州

【臺南通信】臺南州昭和十年度內數調査生産額は去る八日の參與會で決定したが總額二千百四十九萬九千六十一圓にて前年度に比し七十八萬六千九百四十圓の增加を示し樂觀通りであると總務の發表十一萬二千七百四十五圓、工業三百七十五萬八千六百四十五圓、農業一千二百萬九千八百七十一圓の順位である右の內譯總額等を差引き二千七百四十六圓に對する納稅義務者二萬八百五十人で前年度に比し千二百三十八人の增加である、從つて生産一千圓當り稅三圓七十六錢四厘稅額二圓に付四圓一錢である

漁船金祥丸に
貿易船が衝突

【高雄電話】十日早朝四時二十分高雄港口外にて貨物船を滿載して出港せんとする內地漁船金祥丸（三〇噸）と市內旅館所有貿易船安南丸（四八噸）とが衝突し金祥丸は船側に大穴を生じ出港不能に陷り約二千圓の損害を蒙つたが原因は安南丸が港內の發動機船を避けんとして誤つて金祥丸に衝突したもので目下水上署出張所にて調

高雄の港祭
藝妓連の扒龍船
嬌聲を張擧て力漕
聲援銅鑼の音も物凄く非常の盛況を呈す

【高雄電話】高雄港祭の最終日たる十日も朝二日に變らぬ好天に迎へ

まだ朝來入氣が漲つた午後一時より濱川大橋競漕開始に先立ち

競漕の艇あり、同一時にほこれに前後して市內各區內各區內各區

天使 (102)

横光利一

宮田重雄畫

九の三

父の兵隊に幹雄の怒つた眼を見ると、一瞬怒つて、がたがた震へた。幹雄は椅子上つて額の隈取を拵ひながら、

「そんたにお父さん、怒らなくたつて、いいでせう。僕が駄つこるたのは、置を隠いと思ひますが、しかし、僕のしたことは、都合に良いと信じてやつたのです。ですから、話を聞いてから、怒るなり叩くなりして下さいよ。お父さんは、僕の方のことを、一度も聞いて下すつたことが、ないぢやないですか」

「京子さんの寝巻が、濡れたのを知らんのか」

と父は云つた。

「いつ濡れたんです？」

幹雄も全く、それだけは意外であつた。

「戦争をうつたのは、それでやあの家が濡れて、姐を撮り出したんだ。」

「しかし、そいつは、困つたな」

と幹雄も急にしよげ返つた。

「どうして濡れたんです」

「そんなこと、貴様に云つて、何になる。わしの家のかうしこられるのは、京子さんの家のお陰だ。お前なんぞ、京子さんに足を向けて、眠られるか。今日から、一歩も外へ出るな。ここにをれ」

とかう父は云ふと、そのまま奥へ這入つてしまつた。

父の怒つたのは、もつともだつそれが分つてるだけに、幹雄も困るのであつた。扱てとても、京子の寝巻が濡れたら、京子も風邪ておいても、心配にはならなかつたが、それが彼等したとつては考へさせられるのである。

けれども、何といつても、もつ遅い。これがきめて今日明日に分つたなら、自分に京子ともう一度結婚したいちがひない」

これは、何とか良い方法はないものかと、幹雄は腕を組んで、ひとり瞑想に考へ込んだ。そこへ母が出て来た。幹雄は母に、京子の家の寝巻騒動を話してみた。

「お父さんは京子さんとお話にたつたつて、云はれだが、どんなんですの」

「それが心配ね。何んでも、百姫をおやりになるといふので、様々寝巻をすつたところが、指定額の半分も集らない始末で、お困りだつたんだそうな。ところが、それがまた悪い人がつたらしくてね、たからわれたり、騙でられたりで、たうとう、あんな風になつて、どうなるのかね、ほんとうに。お父さんも時々心配なつて、お母さんに愚つてばかりいらつしやるの。だけども、お前もお聞だわ」

「貴はさつきから、僕、それで困つてるんですがね、お母さん、良い方法ないもんですかね。僕は病院で母話してもらつた、郷のあの看護婦と、結婚することにしたんですよ。これでもう、とりやめにするといふ点には、いかないんです」

「それがね、あたしも、お前のお気持ちは、よく分りますけれども京子さんは、また郷なんだから、困つたと思つてね」

と、母も心配げにほんやりした。

「それでですね。僕は考へたんだが、お母さん。こつそり郷に、お金をくれませんか。お父さんに云つたつて、駄目されるだけだから、一寸これ、姐様が悪い。」

幹雄は、京子さんに、また郷なんだから、困つたと思つてね」

と、母も心配げにほんやりした。

「それでですね。僕は考へたんだが、お母さん。こつそり郷に、お金をくれませんか。お父さんに云つたつて、駄目されるだけだから、一寸これ、姐様が悪い。」

幹雄は、京子さんに、よく分りますけれども、また郷なんだから、困つたと思つてね」

と、母も心配げにほんやりした。

「それでですね。僕は考へたんだが、お母さん。こつそり郷に、お金をくれませんか。お父さんに云つたつて、駄目されるだけだから、一寸これ、姐様が悪い。」

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】 △朝の運動△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ　臺北觀測所發表

【七・三〇】 全國氣象通報　東京

【八・〇〇】 西生メモ（東洋）

【九・二〇】 家庭料理講座（臺北）　北澤修治郎氏　實驗割烹教室（臺北）　題二、鰹節の豚肉とぢう

【一一・〇〇】 昼間ニュース（各局）　臺北放送管弦樂團（臺北）　指揮　堀内敬三氏　獨奏　ヴァイオリン　諏訪根自子孃　ピアノ　ハロルド・ヘイ　一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　ベートーヴェン　二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　四十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　四十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　四十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　四十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　四十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　四十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　四十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　四十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　四十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　四十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　五十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　五十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　五十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　五十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　五十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　五十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　五十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　五十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　五十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　五十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　六十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　六十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　六十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　六十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　六十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　六十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　六十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　六十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　六十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　六十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　七十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　七十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　七十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　七十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　七十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　七十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　七十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　七十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　七十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　七十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　八十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　八十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　八十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　八十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　八十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　八十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　八十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　八十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　八十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　八十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　九十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　九十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　九十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　九十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　九十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　九十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　九十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　九十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　九十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　九十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百二十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百二十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百二十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百二十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百二十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百二十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百二十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百二十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百二十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百二十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百三十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百三十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百三十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百三十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百三十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百三十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百三十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百三十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百三十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百三十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百四十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百四十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百四十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百四十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百四十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百四十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百四十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百四十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百四十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百四十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百五十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百五十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百五十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百五十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百五十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百五十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百五十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百五十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百五十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百五十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百六十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百六十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百六十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百六十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百六十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百六十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百六十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百六十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百六十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百六十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百七十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百七十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百七十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百七十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百七十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百七十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百七十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百七十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百七十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百七十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百八十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百八十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百八十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百八十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百八十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百八十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百八十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百八十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百八十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百八十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百九十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百九十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百九十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百九十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百九十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百九十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百九十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百九十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　百九十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　百九十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百二十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百二十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百二十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百二十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百二十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百二十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百二十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百二十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百二十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百二十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百三十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百三十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百三十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百三十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百三十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百三十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百三十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百三十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百三十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百三十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百四十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百四十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百四十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百四十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百四十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百四十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百四十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百四十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百四十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百四十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百五十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百五十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百五十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百五十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百五十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百五十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百五十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百五十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百五十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百五十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百六十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百六十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百六十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百六十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百六十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百六十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百六十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百六十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百六十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百六十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百七十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百七十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百七十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百七十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百七十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百七十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百七十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百七十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百七十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百七十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百八十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百八十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百八十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百八十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百八十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百八十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百八十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百八十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百八十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百八十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百九十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百九十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百九十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百九十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百九十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百九十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百九十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百九十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　二百九十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　二百九十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百二十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百二十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百二十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百二十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百二十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百二十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百二十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百二十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百二十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百二十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百三十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百三十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百三十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百三十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百三十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百三十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百三十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百三十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百三十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百三十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百四十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百四十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百四十二、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百四十三、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百四十四、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百四十五、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百四十六、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百四十七、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百四十八、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百四十九、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百五十、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ニ短調　作品一二　ブラームス　三百五十一、ヴァイオリンとピアノのためのソナタ　ト短調　作品一八　フランク　三百五十二、ヴァイオリンとピ

時代の目覺め
林本源興殖が小作制度の大改革
舊來の中間機關の排除を斷行
小作人の幸福と向上に

林本源興殖株式會社では同社所有の各農に於ける小作地千甲歩の小作制度を改革する事に成り、十月から地主の權限を縮小して小作人の權限を擴張し、地方技師に報告を兼ね視察のため、同社重役は從來の慣習制度に會社と小作人との間に介在する中間の連絡關係なく個個なる者の中間搾取により小作人側に非常の不便もあつた、故に此の制度を廢止して會社が直接小作人を監理し利益を小作人に分配すると共に農事組織所、耕牛の斡旋作業、防風林設置奬勵所、水利その他土地改良の施設を行ひ大いに小作人に向上を計る事に成つたもので、來る二十日午後一時から林本源邸に於て全島の小作人二百餘名を參集せしめ右の趣旨を傳へ小作人の農業發展に力を入れる事に成つた。

全國糖商聯盟の結成計畫具體化す
十六日大阪で發會式を開催

【東京十日發】砂糖の生產會社の全國的聯盟としては現在日本精糖會社の外に強力なる國產會社があるが、これ等國產會社の販賣業者たる卸商に對抗し市場に組合を有する外國的の團體結成の機運が生じつゝあつたが、今回大阪の四大市場の卸商打つて一丸とする全國砂糖商聯盟の結成計畫が具體化し來る十六日大阪でその發會式を擧ぐることゝなつた

臺電の社債借替
差當り六百萬圓一口
引續き二口千二百五十萬圓を

臺灣電力の社債は二千五百萬圓借替が行はれて來たのであるが、低金利の情勢は尙持續し、統制價の五分利の社債でも應募は出來得るだけ借替を斷行して支拂利息の輕減を圖る方針であるが、今春尙發行額で引受

臺北州下の蔬菜作付激增す
九年は七千四百餘甲

臺北州下の蔬菜栽培は滿蒙出荷其の他年年增加なる發展を遂げつつあるが昭和九年中の蔬菜作付面積は七千四百五十一甲、價額百三十四萬五千四百十二圓に達し前年に比し作付面積に於て四百七十甲、價額に於て二十五萬六千八百

砂糖市場も好勢
不安氣分漸く緩和
先物十二圓臺に躍進

フランス金位の危機と北支問題の不安は株式の外砂糖綿絲等重要商品市場にも影響し砂糖の如き一時高値より五十錢方低落してゐたが佛國西新內閣成立と共にフランも強調に轉じ少落付き相場となり一方北支の憂慮も支那が現方の要求を容ることになり何うやら解決したので、滿洲市場の安定も略確實となつて砂糖市場の人氣も頓に明かとなり休日明けの十日は消費地需要家の買氣も旺盛となつて十一月限十二圓〇九錢の高値を付け

病菌、害蟲の關所
府植物檢查所の功積
前年は一五八種の病蟲發見
內五一種は新しいもの

總督府植物檢查所調査により昭和九年度に於ける輸移出入植物檢查概況左の如くである

（イ）檢查數量

輸入　一、一三五、六三五噸　一、一四二、四三五個
移入　一、一九〇、六四九噸　一、一九〇、六四九個
輸出　一、一九〇、六四九噸　一、一九〇、六四九個

【移輸出】
臺灣產米穀　九、六三六、四〇〇斤
臺灣產青果物　三、三〇〇、〇〇〇斤
臺灣產種苗　一、〇〇〇、〇〇〇本
臺灣產切花　一、〇〇〇、〇〇〇本
臺灣產植物　一、〇〇〇、〇〇〇斤
臺灣產其他　一、〇〇〇、〇〇〇斤
【移入】
臺灣產米穀　一、〇〇〇、〇〇〇斤
臺灣產青果物　一、〇〇〇、〇〇〇斤
臺灣產種苗　一、〇〇〇、〇〇〇本
臺灣產切花　一、〇〇〇、〇〇〇本
臺灣產植物　一、〇〇〇、〇〇〇斤
臺灣產其他　一、〇〇〇、〇〇〇斤

（ロ）植物の種類

輸移入植物の種類は百三十種の多きに達する之を國別に見ると支那、臺灣、比律賓、シヤム、ビルマ、ボルネオなど十六國三及んでゐる、右のうち支那から輸入する植物は果實、生菓、野菜、花卉、穀類、水產の種類、雜種類、ニンニク等、臺灣方面から移入、輸出する植物は、切花材料、盆栽植物、野菜類、果實類等である之等の輸移入植物の數は例の移入檢查數量の數には算入されない關係上、實際は數倍の數量となるも輸移入植物の檢查は全部檢查所に於て檢查數量の十二、三分を檢查するに過ぎないが、之等の檢查數量のうち病害蟲の發見數は一、二五種、蟲數にして一、一五四、三四五匹で、病害蟲の發見數は一、一四四種、蟲數一、一四二、一五四匹に比較すると病害蟲の種類は十一種、蟲數にして二、一九一匹の增加を示してゐる、此の增加の原因は從來の檢查方法に缺陷があつたのではなく、檢查員の增加と檢查技術の進歩に基くものと認められる、病害蟲發見數の內譯は病害蟲一、一四四種、蟲數一、一四二、一五四匹中、病害蟲一、〇五一種、蟲數一、〇五一、一五四匹、害蟲九十三種、蟲數九十三匹で、害蟲の種類は從來に比べ十種の增加を示してゐるが、之

夏の胃腸病

豫防と治療に

毎年のことです。夏が訪づれると胃腸病が激増します。脚氣が始まります。先づ食慾が衰へる、元氣がなくなる、疲れ易い、胃腸に加答兒が起る、便通が滯る、皮膚がムクみ血色が蒼白くなる、發疹が吹出る神經炎性の痙攣が始まる等は典型的ヴイタミンB缺乏症狀でありますから、かゝる夏期に於ける小兒の消化不良、綠便等もヴイタミンBの缺乏に因ると謂はれ、その豫防と治療にエビオス錠が重用されます。

食慾不振には消化劑を、便秘には下劑を、浮腫には利尿劑を……等々は、かゝる場合の對症的療法に過ぎません。病症がヴイタミンB缺乏に原因する榮養障碍であるからには、先づ何よりもこの缺乏せる榮養素を多量に補給するのが第一に急務て、それには純正の麥酒酵母が好んで選擇されます。

便秘症は勿論のこと、下痢症にありても、蓖麻子油などて先づ腸內を掃除した後の仕上げにはぜひエビオス錠が必要て、荒らされた胃腸の組織が早く常態に復して癒ります。

以上の如く夏季に於ける胃腸病は、脚氣と同樣、ヴイタミンBの缺乏に原因すること多く、胃腸の弱き人はせめて夏だけでもエビオス療法に依存され胃腸を補強されるやうお奬めします。

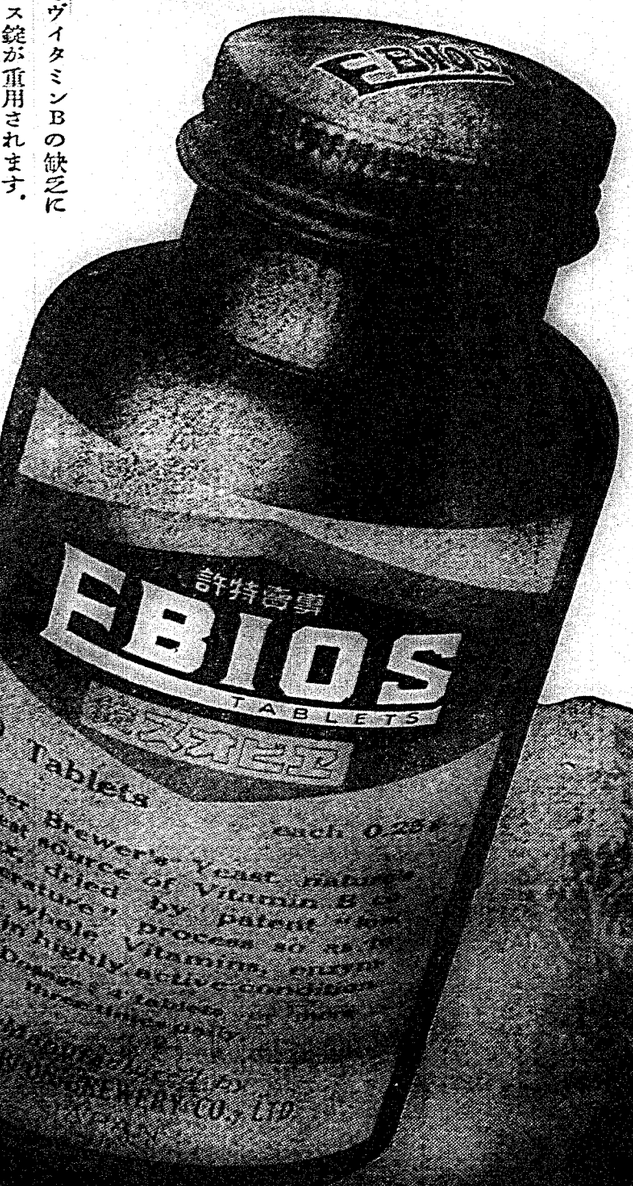
ヴイタミンBが缺乏しますと、先づ胃腸の働きが弛緩します。胃袋はふくれつ放なしで、衣盧になつても收縮しないから食慾が起らない。消化液の分泌は衰へる腸の蠕動運動——即ち食物を消化しながら不消化殘渣を下へ〳〵と運ぶ作業が鈍つて來る、腸內に停滯した殘渣から腐敗ガスが發生して血液內に移行し、心臟や神經を刺戟し倦怠、憂鬱、疲勞となつて體力が次第に消耗します。

麥酒酵母以外の…雜酵母は藥用に不適

今日のところ強力で且つ經濟的なヴイタミンBの天然給源は麥酒酵母となつてをります。藥用には大麥を原料とする純正の麥酒酵母のみが專用されます。外觀は同一でも麥酒酵母以外のものには治療的に有效なヴイタミンBを濃厚に集積してをらないから品質劣り藥用には全く無資格です(日本藥局方參照)。エビオス錠は治療的無力の雜酵母を混入せざる純正の麥酒酵母製劑て、國產の八割を占める、エビス、アサヒ、サツポロ、ユニオンの工場から純藥用向に特製せられた誇るべき國產酵母劑てす。

胃腸の組織を丈夫にし、消化液の分泌を旺んにする榮養酵母劑の御選定に際しては必ず……(1)それが純正の麥酒酵母なりや否や、(2)何れの麥酒會社の製品なりや(3)麥酒酵母に紛はしき外觀を有する雜酵母を混入せざるや否や……を確認されることが緊要であります

それは純正の麥酒酵母エビオス錠であります。これを服用しますと先づ食慾が進んで來ます。便通が規則正しくなります食物が良く榮養化されます。血液が淨化され身心共に氣分が晴れ晴しくなります。下劑や消化藥のやうに一時的又は速效的ではなくとも、胃と腸の働きが鈍つたときそれを强めて原因療法的に作用するのが本劑の特長であります。



強力で經濟的の…ヴイタミンB劑

エビオス錠

三〇〇錠入……一圓六十錢
一〇〇〇錠……四圓八十錢
その他粉末あり

エビス・アサヒ・サツポロ・ユニオン麥酒醸造元
大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目
株式會社田邊元三郎商店
大阪市東區瓦町三丁目
株式會社田邊五兵衞商店

馬越藥學博士創製
橋谷農學博士監製

夕闇の松山の町中を 狂人、素ッ裸で大暴れ

精神病院を拔け出して

【松山電話】松山の精神病院(松山市神[illegible]院長)に監禁中の患者林金水(三)は十月卅日午後六時半頃病棟を拔け出し一絲も纏はぬ裸のまま松山の町中に躍り込んだ、狭い町中のことではあり一時は大騒ぎになつたが分裂病が有るやうすかして裏に連れ込むと、いい気になつて所かまはず大小便を垂れ流し、又もや精神病者にあり勝ちの怪力を揮つて拔け出した、その時看護人から驚せつけた看護夫は警官と協力大格闘の末ヤットのことでタガを縛り上げ八時半病院に連れ戻した

臺博に對しては 滿洲方面でも好意

野口臺北州知事の歸來談

荒木臺銀理事、一番ヶ瀨課長語る

【基隆電話】[illegible]丸[illegible]の[illegible]を受け[illegible]郵船[illegible]日朝丸は十日午後一時基隆埠頭に着いたが、中川總督歸任の野口知事、川村專務官、河合本社長、荒木臺銀理事、山本法務部長、須田商工課長、須田臺北州知事、拓務省から總督府へ轉任の一番ヶ瀨課長、臺博から紹介された吉田實行部長外數名出迎へ、午後入港、[illegible]百六十五名を合し八百三名と云ふ未曾有の盛況であつた

野口知事　內地各植民地の行政事務視察に行つた所感を歸途船上で次の如く語つた

米國視察に行つた所感を歸途船上で次の如く語つた

一番ヶ瀨課長談　[illegible]には給仕ですが[illegible]ますが[illegible]これから實地に就て敎へて戴く心算です、[illegible]

[illegible]の途にある滿洲に[illegible]て任地をすることは愉快です

荒木臺銀理事談　米國[illegible]臺銀[illegible]役員會開催[illegible]委員會開かれたがまだ決定を見ない、色んな問題が出つてゐるらしい、農會や[illegible]關係[illegible]總督[illegible]內地米は內地米より安い[illegible]

福建首腦部は 日本に理解

協調して行き度い

中村新任福州總領事語る

今迄サンフランシスコ、ポートランドに五年ゐました、五月二日東京に歸りすぐ赴任せよとのことでやつて來ました、支那に行くことは私年來の希望です、十年前中川總督が滿鐵の理事であつた頃北支那には一年居りましたが南の方は初めて大いに勉强しなければなりません、今回出來た福建省首腦部は日本に理解を持つてゐるからよく話合ひ互に協調して行きたい、殊に福州は臺灣と密接な關係にあり臺灣府の當局又、商社に對する方針を確立してやりたいと思ひます外務省に一定の方針がある以上

[illegible]總領事が變つたからと云つて[illegible]臺灣人に對する方針は絶對に變らない、併し臺灣民のよき相談相手となつて出來る限り融和を圖りたいと思ひます、彼方へは十五日の滿洲丸で行く心算です

法官の補充 三名は纏る

山本課長の談

[illegible]司法官會議に出席した山本法務部長は十日の朝[illegible]丸にて歸任した

司法官會議はオブザーバーと言つたやうな資格で出席したまでであるにも限らず[illegible]は兎も角朝鮮とは根本の問題らしいと

新珊瑚漁場發見

一隻で五千圓も採取して歸る

基隆の業者大喜び！

[illegible]部の[illegible]十數隻を有する[illegible]出漁しめたその中の一隻が[illegible]くも[illegible]珊瑚[illegible]發見したものである[illegible]るが[illegible]の十五浬[illegible]を[illegible]すると[illegible]なる主[illegible]に[illegible]をかけられてゐる

二十海里沖に

[illegible]

賭博場の用心棒 ピストルで大亂鬪

廈門から福州に流れ込み

【[illegible]電話】[illegible]當局[illegible]に[illegible]

[illegible]

[illegible]

本年鰹漁業不振
長此放任勢至自滅
要望當局考究振興策

臺灣鰹漁業本場之基隆。昨年漁獲額三十二萬二千二百二十貫。比一昨年之二十六萬二千八百六十五貫。增加五千九百十五貫。而漁船比蓋因一般尋漁。一年年增加三隻使然也。然本年狀況如何。甚形不振。現在從漁船。僅吉井西村兩氏漁船。其他爲餌料不足。不能出漁。目下從漁豫定船。吉井。西村松下。鳥越等各二。計八隻。合臺北州水產試驗船七星丸。總計九隻。而松下鳥越兩漁業者。因各減一隻。結局比前年減二隻而最近漁況不振。試驗船七星丸。極力從事漁場探險。于沖繩縣下久米島附近。會一次遭遇鰹魚大群。即時以無電通知漁業者。以外殆無可觀者。基隆因餌料不足。試驗船七星丸。于鹿兒島之山川港。受餌料供給。而從事于臺灣近海之漁場探險。四月中漁獲額。吉井二隻兩航海三千六百三十九貫。五月同二隻五航海一萬四千五百七十二貫。自一月累計漁獲額。僅三萬三千十一貫。全漁期或恐不過如一昨年之漁獲。殊稍悲觀。斯業一時最隆盛者。漁獲約百萬貫以上。爲一代表的漁業。而如是凋落。于臺灣水產界。殊爲可悲。長此放任。勢至自滅。故當局亦迫在要考究振興策也。

時記念日
及臺北市

臺北市。對于十日時記念日。爲定時厲行。午前六時。全部掃退完了。我岸本北平分遣所長以下憲兵所員。出席東城紅廟胡同憲隊本部。細視其退去。又現認其從西直門出發。又同憲兵團。豫定移駐南京云。

我要求俱承認
十日中國已有通知

天津十日電至急報。十日中國已承認我軍要求全部將情通知。

茂木副領事
以罪下獄
費消廿六萬圓

東京十日電。青島副領事茂木藤次郎（四九）。去七日深夜。到警視廳自首以來。本內檢事出頭究問結果。在職八年間。公金費消額約二十六萬餘圓。十日午前九時。以公金消費文書僞造罪。送至檢事局收容於市谷刑務所。

憲兵第三團
全員八百名
撤退北平

北平十日電。北平憲兵第三團全員八百名。自九日午後十時。至十日午前二時。排日滿祕密結社首腦逮捕殺。

商震氏
任市長代理
公安局長更迭

天津十日電。于學忠軍緊張。九日夜聞天津市長代理。即能免天津公安局長李俊襲。正式決定發令。後任臺日本陸軍士官學校出身劉玉書氏。十日朝事務引繼。李俊襲乃于學忠之第五十一軍副官長。兼任公安局長。昨日元免云。

于學忠軍
燒我軍電信柱
天津軍緊張

天津十日電。于學忠電。開始強奪。九日夜聞天津三十哩之海村。同軍一隊燒我軍用電信柱。天津軍當局聞訊。調查其相。其云。

天津軍待機
準備出動

天津十日電。我駐屯軍。緩於楊村附近放火事件。非常出動準備告終。正在待機姿勢云。

時記念日
及臺北市

臺北市。對于十日時記念日。爲定時厲行。午前六時。全部掃退完了。我岸本北平分遣所長以下憲兵所員。出席東城紅廟胡同憲隊本部。細視其退去。又現認其從西直門出發。又同憲兵團。豫定移駐南京云。

黃郛氏北上
有事延期

泰天十日電。北華事態急迫。奈就本部喜多中國課長。承軍中央部決意之命十日午前六時四十分抵奉。時。全部掃退完了。我岸本北平分遣所長以下憲兵所員。出席東城紅廟胡同憲隊本部。細視其退去。又現認其從西直門出發。又同憲兵團。豫定移駐南京云。

喜多大佐
已抵奉天

泰天十日電。北華事態急迫。奈就本部喜多中國課長。承軍中央部決意之命十日午前六時四十分抵奉。

太平町水溝
築造問題
遲々不進

前報臺北市太平町六丁目水溝築造問題。終以三分之一。欲歸住民負擔。因住民不能應承。在再至今然事開公衆。一般頗爲介意。不料近復發生一騷擾。住民甚覺恐慌。該地代表陳有生氏。去七日再訪市衛生課長。要其免除住民負擔額。姿態等後策。然據同課長所談。市豫算額。只有千六百餘圓此外別無良法。須俟明年度豫算核定。如此不潔水溝工事。遂久不進。而臨時費繰出。住民皆係不安之念。且臺灣博覽會期在即。而南方館。適與該衝對向。觀客迎行該處。定見複雜。故一般住民。希望府州市當局。亟須致意及之也。

新竹米改善
開座談會

新竹米穀改善協會。十日午前十時。于市公會堂。開產米改善座談會。協磋商檢米規則改正。是日後藤檢米出張所長。其他米穀關係者。八十餘名列席。二時半散會。

甘蔗增收競作
褒賞授與

羅東郡。昭和製糖會社。二結工場。去九日午前十時。假同社內集會所。舉昭和十年期甘蔗增收競作褒賞式。出席者有梅谷郡守。黃再臺氏外三百餘名。定刻。由係員報告。及發表十一年期蔗作對狀況。及發次山瀨垂役錢禍。及對成績優良區。即羅東郡冬山庄慶興區。授與優勝旗及賞品。來賓梅谷郡守祝辭。正午開式後。繼開祝賀會。成績優良區如左。

一等。優勝旗及賞金五百圓。冬山庄慶興區。

二等。三百圓。三星庄大湖區。

三等。六區。二區及八區。各賞金二百圓。

等外。三區。五區。七區。各賞金八十圓。午後三時半。慶興優勝區諸役員。乘自動車數臺。由幾隊先導。赴宜蘭。羅東及蘇澳等處。極力鼓吹獎勵栽培甘蔗云。

博覽會第一會場
及產業館內容
農工水產生產一目瞭然

博覽會第一會場之產業館。既如前報。在本社西側三線道路。擬以堂々千坪餘敷地建設。其內容。爲農業。水產。工業。及商業方面諸資料。而部門。鑛業。林業。電氣等。因別設關係上。不全于產業館。而欲出品于本館之品物。及陳列裝飾方法等。大體如左。

▲露天喫茶店　順序爲觀公會堂之交通土木庭而入產業館。故產業館入口。特裝置外國。殊如德國流行之路天喫茶店模型。因此模型。

▲農產部　於右露天喫茶店模型兩側。設有青果物陳列棚。陳示臺灣產青果。柑橘類。芭蕉等蔓製品。或統計圖表。及風製纖維製造狀況。次則米以下之小麥甘藷。澱粉作物。油料作物。茶麻。黃麻棉。サイザル等纖維作物。畜產物。肥料。農具等。前後陳列實物。後方亥示此等。出品物之生產過程。

▲水產部　務努力使得活動。置若干魚之突棒。串魚之延繩。鰹魚之旋網。鰹魚之釣竿。就東臺灣定置漁業。使漁夫漁船。漁具等活動。對觀衆。注入水產業智識。其他爲物標本。有關工藝品慈匠團案。關此數尾。鰻頭。神經痛。

▲工業及商業部　類別有機械。化學工業。纖維工業。食糧品工業。製作工業。商業經營。夫決定。」

竹山鯉魚尾溝水溪
兩學童溺屍發見

既報。去六日。竹山庄鯉魚尾過繞間溝水溪上流。被洪水吞沒之過溪分教場兒童。三年生（洪來）年十一。及五年庄合品等。年十四。其後由警官及匪念團員等。搜索結局。遂來屍體。於同日中撈起。而屍軍屍體。直至八日。方在溝滴水合流之鐵橋下附近發見。開此據同分教場主任陳清標氏通報。未校園近溪邊。素對通學兒童。指組織團體。使上級生監團長監視。不幸此夫因定日洪來。竹筏不能駛渡。是故該兒童一行五名歸家後。更要其父促竹筏事。再到溪中捕魚。以致發生此慘事。莫不大爲同情。然爲父兄者。若稍加注意。當不致有此事々云。

新莊街實施
流腦注射

新莊街役場。爲防流行性腦脊髓膜炎。對生後二箇月以上。七十歲以下之街民（一萬八千二十九名）。不論男女。施行豫防注射。

淡水河
龍舟競渡
十四日起三日間

大稻埕市民有志。訂來十四日起三日間。每日自午前報舉北市太平町六丁目水溝築造問題。終以三分之一。欲歸住民負擔。因住民不能應承。在再至今然事開公衆。一般頗爲介意。不料近復發生一騷擾。住民甚覺恐慌。該地代表陳有生氏。去七日再訪市衛生課長。要其免除住民負擔額。姿態等後策。然據同課長所談。市豫算額。只有千六百餘圓此外別無良法。須俟明年度豫算核定。如此不潔水溝工事。遂久不進。而臨時費繰出。住民皆係不安之念。且臺灣博覽會期在即。而南方館。適與該衝對向。觀客迎行該處。定見複雜。故一般住民。希望府州市當局。亟須致意及之也。

屏東潤老
誘女給他行
被警官發覺

屏東市人王某。素嗜酒。雖年逾不惑。猶好強跑。時常涉足旅亭珈琲館。誘女給。赴高雄風山方面。美人醉酒之樂。去四日。午後四時半頃。復偕其友李某外二名。乘屏東開然珈琲館女給。高子。年二十五。行子。年十八。乘貨切車。赴里港賞美樓。大肆痛飲。飲半酣。又赴某處。作二次會之宴。適被正在紙醉金迷之後。適被當地高橋。王兩警吏發見。拘入分室。取調結果。行逸之事實判明。即送屏東署。

昭和製糖
蔗作規程發表

羅東郡五結庄二結昭和製糖株式會社。去九日午前十時。招集區域內重要蔗作者七百餘名。在該社集合所。發表十一年期蔗作規程。來賓有梅谷宜蘭郡守。木村宜蘭廳務課長。

貴院研究會
募視察團

東京十日電。貴族院研究會。十日午前十時。于事務所。開常務委員會。計畫今秋募視察團。行程決定如左。求多數有志參加。十月二十日神戶出帆。約三週間視察終了。全員

羅東忠魂碑
舉招魂祭

羅東郡役所。去十日午前十二時。在濁水分室構內。忠魂碑前。舉招魂祭。該碑乃紀明治四十三年。進等。

虎尾街庄聯合
獎勵養豚
飼法講話

虎尾街當局。要改良養豚俾得合理的飼養。豫定本年度。開郡街庄聯合肉豚肥育。仔豚育成競技會。然使一般徹底趣旨目的。決定來十三日午後二時起。在虎尾街役場。四競技大會。一般該農家多數聽講。希望。及隣委員等。多數臨席云。

羅東忠魂碑
舉招魂祭

羅東郡役所。去十日午前十二時。在濁水分室構內。忠魂碑前。舉招魂祭。該碑乃紀明治四十三年。進等。

高等增員

大溪郡警察課。高等警察。此番增員一名。擬任命長井三郎氏。日前對各方面斡新任命。

時記念日

十日時記念日。一切集會時間。正確勵行。是日大溪街有事。命各學校對兒童訓話及揭標語。郡當局亦傳單數千張。俾徹底時間勵行云。

爲歌
致祭翅度

淡水郡鶯歌庄尖山字尖山埔十番地。交通頻繁。因其附近樓其發道線路。及臺車線路頻生。

大溪
高等增員

大溪郡警察課。高等警察。此番增員一名。擬任命長井三郎氏。日前對各方面斡新任命。

時記念日

十日時記念日。一切集會時間。正確勵行。是日大溪街有事。命各學校對兒童訓話及揭標語。郡當局亦傳單數千張。俾徹底時間勵行云。

檢舉賭徒

蕃薯寮警察署。十日起至十五日。凡六日間。對市內各區動員全部。施行檢查云。

施行檢查

蕃薯寮警察署。十日起至十五日。凡六日間。對市內各區動員全部。施行檢查云。

北港
技術員會

北港郡去八日午前八時半。集役所會議室。豫商事務。一、耕地防風林造林施業方法。二、海埔地防風林造林施業方法。三、海埔地造林施業方法。四、砂防造林所關。五、行啓記念造林所關。六、實驗栽培指導。

國普研究

北港郡主催國語普及研究會。如既報。去八日午前八時起。由各街庄長助役庶務主任。國語講習員主事講師等。八十餘名出席。開于北港女子公學校。開會順序。

一、開會。午前八時至八時十五分。

二、實地授業。八時十五分至九時。

一期生談話。專任講師曾氏菜片。

二期生會話。同加藤米子。

三、修業狀況說明並研究發表（北女課）。

四、批評會。

右畢後商左記事項。正午散會。

一、部落振興會所關（郡提出）

二、國語普及助成會所關（郡提出）。

北門
風竊捕去

北門郡北門庄蚵寮字西埔內吳厝。年三十六。係前科四犯之魚水親。久仰少君推至性。忽傳來倩復偽刪。徵稱孝友腸。愛典。嫁得詩人韻。宿因。翻後獲寒三日會。愛班底。近歸。真。

開研究會

北門郡下農業組合役職員互相研究會。去七日午前九時起。開於北門庄役場會議室。臨監官野元郡農業主任外。會員三十餘名出席。濟々一堂。供昏。

衣類辟蟲
最佳今津防蟲香

今津防蟲等。此防蟲劑。非常有效且不拙布質。金袋。銀袋不查要色。

其香大佳

衣裳必生香氣。比在袋品。最價更廉。最近都判再好。本年購買。研發用申請。必能滿足。

全國藥店販賣。二十錢。二十錢。

大十錢五十錢。百四十錢一個。

發賣時購商大阪市大正區三丁目今津化學研究所製造。

台北市永樂町三丁目（南街對元陽堂）

葉第二內科醫院

電話二六三六番

葉炳輝

國民政府決定對
我要求全面的容認
將情電命何應欽氏

南京十日電。南京政府。以國務會議。決定對我要求全面的容認。將情電命何應欽氏。報告爲基礎。積極研究對案。以日本一已覆行。所剩部分。亦決全面的容認。將情電命何應欽氏。

文川郡聯合
製茶品評
廿六日授賞

文山郡街庄聯合茶園品評會。及製茶品評會。訂來二十四五兩日。舉行審查。二十四五兩日。舉行出品。業經審查完了。製茶品評。出品百八十點。內三百斤。經係高級茶。其

佛壇白骨事件
調查名簿
尚未發見

既報佛壇白骨事件。關於失踪巢事實與否。由兩署苦心調查中。日前刑事課派刑事到基。在台同署查水上署地下室訊問室。調查內地。沖繩。中國。南洋等各航路出港船客名簿至六日朝。刑事課吉田刑事部長。荒木刑事外二名到基交代。調查昭和五年分。至午後五時。尚未發見穩之氏名云。

磯谷少將
發天津歸滬

天津九日電。北華事態急迫。磯谷駐在武官。及天津駐屯軍重要部隊。九日午後七時發北平。歸天後。十日午前十時。二十分着新上海。歸南京。對中央當局。報告會議結果。

上海金融界
漸次安定

上海十日電。北華問題急轉。不安增大。當地金融經濟界恐怖。九日我最後通牒。中國當局者稍示誠意。已無演大慘劇。財政部長孔祥熙氏極感財界動向。連日與銀行。錢莊業界首腦有。開金融安定會議。考究對策。財界已漸安定。十日夜發上海。歸南京。對中央當局。報告會議結果。

上海要人
重要會議

上海十日電。過去一月間。美國經濟視察團。視察中國各地。目下在上海待汽船。十日至十四日五日間。與中國銀行。實業。貿易各界代表的人物。經濟學者等。中國經濟界最高指導者等。開重要經濟會議。

美國視察團
與上海要人
重要會議

上海十日電。過去一月間。美國經濟視察團。視察中國各地。目下在上海待汽船。十日至十四日五日間。與中國銀行。實業。貿易各界代表的人物。經濟學者等。中國經濟界最高指導者等。開重要經濟會議。

至中國實行之間
膺懲態度不緩和
關東軍幕僚會議

新京十日電。關東軍司令部。與九日夜入京之儀我大佐。及十日午前八時五十分時自大連之土肥原少將。十日午前十時。兩屆參謀長以下各參謀等參集。開幕僚會議。照儀。我大佐報告。關北華問題解決善後處置。交換重要意見。結局我要求條項中。最重大之一、中央軍撤退河北省。天津軍隊亦同時撤退。調查其相。其云。

天津軍待機
準備出動

天津十日電。我駐屯軍。緩於楊村附近放火事件。非常出動準備告終。正在待機姿勢云。

商震氏
任市長代理
公安局長更迭

天津十日電。商震氏九日夜代天津市長代理。即能免天津公安局長李俊襲。正式決定發令。後任臺日本陸軍士官學校出身劉玉書氏。十日朝事務引繼。李俊襲乃于學忠之第五十一軍副官長。兼任公安局長。昨日元免云。

于學忠軍
燒我軍電信柱
天津軍緊張

天津十日電。于學忠電。開始強奪。九日夜聞天津三十哩之海村。同軍一隊燒我軍用電信柱。天津軍當局聞訊。調查其相。其云。

檢舉賭徒

蕃薯寮警察署。十日起至十五日。凡六日間。對市內各區動員全部。施行檢查云。

施行檢查

蕃薯寮警察署。十日起至十五日。凡六日間。對市內各區動員全部。施行檢查云。

北港
技術員會

北港郡去八日午前八時半。集役所會議室。豫商事務。一、耕地防風林造林施業方法。二、海埔地防風林造林施業方法。三、海埔地造林施業方法。四、砂防造林所關。五、行啓記念造林所關。六、實驗栽培指導。

國普研究

北港郡主催國語普及研究會。如既報。去八日午前八時起。由各街庄長助役庶務主任。國語講習員主事講師等。八十餘名出席。開于北港女子公學校。開會順序。

一、開會。午前八時至八時十五分。

二、實地授業。八時十五分至九時。

一期生談話。專任講師曾氏菜片。

二期生會話。同加藤米子。

三、修業狀況說明並研究發表（北女課）。

四、批評會。

右畢後商左記事項。正午散會。

一、部落振興會所關（郡提出）

二、國語普及助成會所關（郡提出）。

北門
風竊捕去

北門郡北門庄蚵寮字西埔內吳厝。年三十六。係前科四犯之魚水親。久仰少君推至性。忽傳來倩復偽刪。徵稱孝友腸。愛典。嫁得詩人韻。宿因。翻後獲寒三日會。愛班底。近歸。真。

開研究會

北門郡下農業組合役職員互相研究會。去七日午前九時起。開於北門庄役場會議室。臨監官野元郡農業主任外。會員三十餘名出席。濟々一堂。供昏。

詩壇

題鳳山李誦夫人事後並贈南鐵錶先生悼亡

古閩　王良有

月圓花好是前身。非藏綢繆。魚水親。久仰少君推至性。忽傳來倩復偽刪。徵稱孝友腸。愛典。嫁得詩人韻。宿因。翻後獲寒三日會。愛班底。近歸。真。

「燼參不錯」

我贏了、汝須飲
余又輸了、汝如何猜出、
汝豈不知乎、這是味の素之猜拳
就是如此猜
一使湯菜　凉鮑魚得
三並應用　四冷葷到
五香肉好　燼參不錯
棋子鴨可　八寶菜來
酒菜均甘　全鴨更美

味の素無論葷素各樣菜湯可以使用
用少許立成好味乃爲文化調味料

厨房常備

あじの素と

(登錄商標)

宮內省御用達　味の素本舗　株式會社　鈴木商店

10—104